

日本NIE学会会報

第22号

[発行所] 日本NIE学会事務局 〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1 広島大学大学院教育学研究科 朝倉淳研究室内
TEL/FAX 082-424-7130 E-mail: aasakura@hiroshima-u.ac.jp

日本NIE学会第9回秋田大会のご案内(2次案内)

日本NIE学会会長
小原 友行
第9回大会実行委員長
阿部 昇

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日本NIE学会第9回大会を以下のとおり開催いたします。皆様お誘いあわせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

- 1 期 日 平成24(2012)年11月24日(土)～25日(日)
- 2 会 場 国立大学法人秋田大学手形キャンパス(秋田市手形学園町1-1)
- 3 参加費 大 会 2,000円(学生・院生 1,000円)
懇親会 5,000円

4 日 程

○11月24日(土) 教育文化学部3号館(60周年記念ホール)

11:20	12:45	12:55	14:00	15:50	16:00	17:20	18:10	18:30	20:30
受付 理事会	開 会 行 事	記 念 講 演	シンポジウム 「東日本大震災 とNIE」	休 憩	課題研究 「NIE研究の 国際化～韓国 の取組から学ぶ～」	総 会	移 動	懇 親 会 (大学会館 にて開催)	

○11月25日(日) 一般教育1号館

8:30	9:00	12:00
受 付	自由研究発表	

11月24日(土) 教育文化学部3号館(60周年記念ホール)(全体会場)

11:20～ 受付 (1階ピロティ―)

【11:20～12:30 理事会 (3-150教室)】

12:45～ 開会行事「開会挨拶」

大会実行委員長 阿部 昇

12:55～13:55 記念講演「日本型NIEのイノベーション～大震災から見つけた希望の物語を届ける～」

小原 友行(日本NIE学会長、広島大学教授)

14:00～15:50 シンポジウム「東日本大震災とNIE」

シンポジスト 植田 恭子(大阪市立昭和中学校)

大泉 大介(河北新報社)

阪根 健二(鳴門教育大学)

菅原 久美(仙台市八乙女中学校)

司会 阿部 昇 (秋田大学)

重松 克也(横浜国立大学)

■■■■■■■■■■ 休憩 ■■■■■■■■■■

16:00～17:20 課題研究「NIE研究の国際化～韓国取組から学ぶ～」

提案者 李 貞均(高陽市花井小学校)

朴 貞台(金浦市月串小学校)

司会 岸尾 祐二(聖心女子学院初等科)

17:20～18:10 総会

18:30～20:30 懇親会(大学内の大学会館で行います)

11月25日(日) 一般教育1号館(分科会会場)

8:30～ 受付

9:00～12:10 自由研究発表(1発表30分)

【第1分科会】般1-305

司会 高木まさき(横浜国立大学)・臼井淑子(横須賀市立田戸小学校)

PISA型「読解力」を育成する新聞活用学習の構想

山根 治(愛知教育大学大学院・院生)

新聞を活用したダイベート学習

—原発・死刑制度・TPPの考察を通して—

福丸 恭伸(鹿児島市立城西中学校)

デジタル新聞の可能性

—毎日新聞「TAP-i」で「聴く力・書く力」をのばす—

二田 貴広(奈良女子大学附属中等教育学校)

成戸 紀月(奈良女子大学・学生)

福田 さつき(奈良女子大学・学生)

山下 瑠璃(奈良女子大学・学生)

休憩

情報活用カリキュラムの構想と実践

—多様なメディアの有機的連関を図る—

植田 恭子(大阪市立昭和中学校)

論理的な意見を構築する能力の育成に関する研究

—英語教育における英字新聞を活用したNIEの展開と有効性—

田嶋 英治(帝京大学)

【第2分科会】般1-302

司会 谷田部玲生(桐蔭横浜大学)・野津孝明(島根県立横田高等学校)

壁新聞からスカイプ交流授業へ

—震災から始まった大船渡小学校との心の交流—

金山 光一(相模原市立鶴の台小学校)

加藤 彰(相模原市立鶴の台小学校)

若手教員の「教師力アップ研修」における新聞活用の授業実践

—教務主任としてNIEを学校経営参画に取り入れて—

田沼 正一(群馬県伊勢崎市立豊受小学校)

佐賀新聞社と県教委の協定締結後の大変化

光武 正夫(唐津市立鬼塚中学校)

休憩

NIEと「動くカリキュラム」の実践研究

金子 幹 夫(神奈川県立平塚農業高等学校初声分校)

新聞を活用した人権学習

鈴木 隆 弘(高千穂大学)

諸外国におけるNIEの国際比較

—米国・英国・カナダ・オーストラリア・ニュージーランドのレッスンプラン分析を中心に—

小原 友 行(広島大学)

大坂 遊(広島大学大学院・院生)

瀬戸 康 輝(広島大学大学院・院生)

田口 敏 郎(広島大学大学院・院生)

中山 茜(広島大学大学院・院生)

西村 祥太郎(広島大学大学院・院生)

好井 基 文(広島大学大学院・院生)

【第3分科会】般1-405

司会 重松克也(横浜国立大学)・樋口克次(大阪経済大学)

「メディア社会解釈学習」による社会科NIE授業の開発

—小5「原子力発電を伝える新聞メディア」の場合—

松岡 靖(広島大学附属小学校)

社会参画能力を育成するNIE活動

—総合的な学習における新聞づくりを通して—

橋本 祥 夫(京都教育大学附属京都小中学校)

「今、ここにある現実」と向き合うNIE

—新聞とともに歩んだ或る社会科教師のライフヒストリー—

古家 正 暢(東京学芸大学附属国際中等教育学校)

休憩

地元紙を活用した「農業と食料」の授業

—秋田さきがけ新聞「TPP特集記事」を用いて—

井門 正 美(秋田大学)

大山 香 子(秋田県立秋田高校)

新聞記事による子どもの学びの可視化と可能性

—「社会系教科におけるNIE学習枠組み」を使った予備調査を通して—

田口 紘 子(鹿児島大学)

三谷 亮(鹿児島大学大学院・院生)

地元紙・地方版を活用した「市町村合併」と「道州制」のゲーミング実践

井門 正 美(秋田大学)

【第4分科会】般 1—402

司会 平石隆敏(京都教育大学)・渡辺裕子(白鷗大学)

新聞に関する学生の意識調査の一考察

—保育系学生と介護系学生の比較研究—

松井圭三(中国短期大学)

大学初年次化学教育へのNIEの導入

谷本泰正(川崎医科大学)

NIEを取り入れた導入教育

—新聞社との協働による医学生を対象とした日本語力の向上のための取り組み—

橋本美香(川崎医科大学)

中田秀哉(山陽新聞社)

■■■■■■■■■■ 休 憩 ■■■■■■■■■■

世代をつなぐ学びのテキスト

—生涯学習と新聞—

越地真一郎(熊本日日新聞社・熊本大学)

NIE デジタルコンテンツを利用した大学教育の展開

—新聞社コンテンツと検定試験を活用したPDCAサイクルと新聞社共同調査の報告—

佐々木孝夫(平成国際大学)

大学の教養教育におけるNIE

—1,2年次必修科目「国語表現」の実践から—

稲井達也(日本女子体育大学)

5 大会申し込みについて (※事前のお振り込みが大会参加の事前申し込みになります)

(1) 宿泊については、各自でご予約願います。秋田市内のホテルが便利です。また、大学のアクセスについては、大会用のHPをご参照ください。なお、大会HPでは「宿泊施設」「秋田の風物」等の紹介をしていますので、是非閲覧していただければと思います。(「NIE秋田大会」で検索・クリック)

<http://akitadaishakyou.pl.bindsite.jp/>

(2) 懇親会は、大学会館です。

(3) 大会初日(11月24日)には、大学会館の食堂が営業されています。

(4) 事前の振り込みは、11月2日(金)までに、お近くの郵便局でお願いいたします。

(それ以降はお受けできないことがあります。同封の振替用紙をお使いください。)

(5) 当日は、学会の入会受付を設けますので、この機会にご入会をお願いいたします。

6 大会申し込みについて

同封の振替用紙をお使いください。振替用紙に申し込み欄がありますので、これが申し込みとなります。紛失された方は、必要事項を各自でご記入ください。

金額欄には、合計金額をお書きください。

払込取扱票										振替払込請求書兼受領証					
00		022000		126837		7000				022000		126837		7000	
日本NIE学会第9回秋田大会実行委員会										日本NIE学会第9回秋田大会実行委員会					
大会参加申し込み (いずれかに○) ①大会参加費 (一般 2,000円) ・ 学生及び院生 1,000円) ②懇親会費 (参加する 5,000円) ・ 参加しない)										振替金額 7000					
〒010-8502 秋田県秋田市手形学園町1-1 秋田 こまち										依頼人 秋田 こまち					
(通信欄) ① 参加種別(一般、学生・院生) ② 懇親会参加の有無(5,000円)										③ 住所氏名等を必ずお書きください。					

7 大会事務局

〒010-8502

秋田市手形学園町1-1 国立大学法人秋田大学教育文化学部

日本NIE学会第9回秋田大会実行委員会事務局 外池智

E-mail stono@ed.akita-u.ac.jp

電話・ファックス兼用 018-889-2533

郵便振替 02200-0-126837 日本NIE学会第9回秋田大会実行委員会

※学会の事務局と大会事務局は異なります。また、大会参加費振込先と学会年会費振込先は異なります。ご注意ください。

8 交通案内 2012年9月現在(変更の可能性もありますので、各自でご確認ください)

航空機利用(羽田・伊丹) 往路

JAL 東京発 07:15 → 秋田着 08:20	JAL 大阪発 07:20 → 秋田着 08:40
ANA 東京発 08:20 → 秋田着 09:25	ANA 大阪発 09:10 → 秋田着 10:45
ANA 東京発 11:00 → 秋田着 12:05	JAL 大阪発 10:30 → 秋田着 11:50
JAL 東京発 11:40 → 秋田着 12:45	

*秋田空港から秋田駅へは秋田駅行きのリムジンバス(900円)をご利用ください。

航空機利用(羽田・伊丹) 復路

JAL 秋田発 13:20 → 東京着 14:30	JAL 秋田発 15:15 → 大阪着 16:40
ANA 秋田発 15:25 → 東京着 16:30	ANA 秋田発 17:05 → 大阪着 18:45
JAL 秋田発 17:10 → 東京着 18:20	

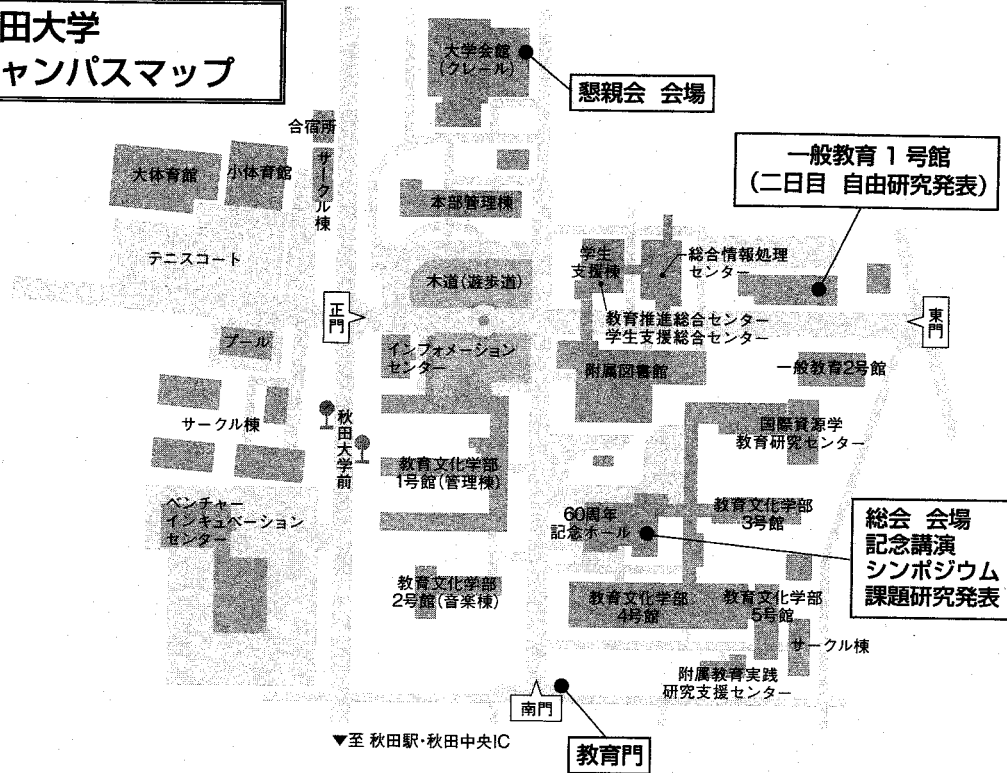
新幹線利用 往路

秋田新幹線 東京発 06:56 → 秋田着 10:53
 東京発 07:32 → 秋田着 11:32
 東京発 08:28 → 秋田着 12:31
 東京発 08:56 → 秋田着 12:53

新幹線利用 復路

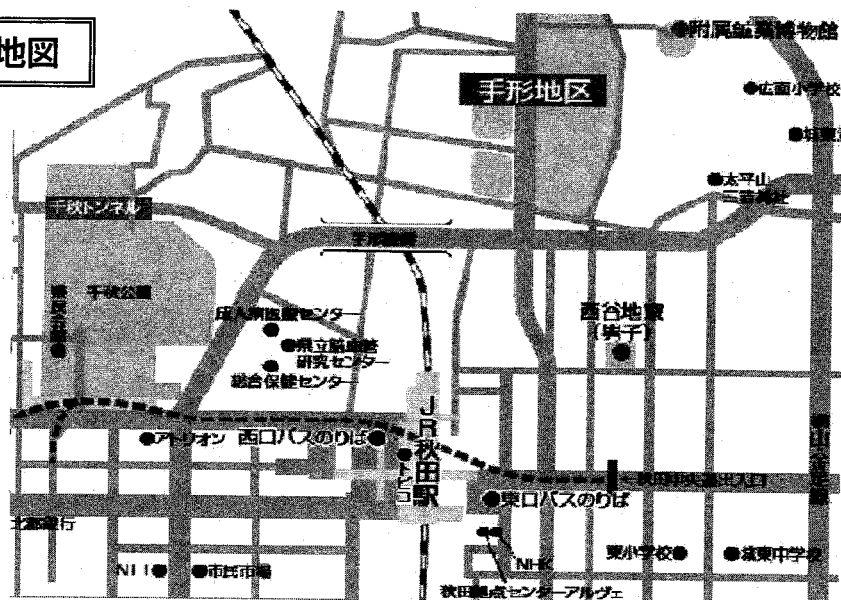
秋田新幹線 秋田発 14:04 → 東京着 18:08
 秋田発 15:06 → 東京着 19:08

**秋田大学
キャンパスマップ**



- *バスで来る場合は、西口4番「秋田山経由大学病院線・秋田温泉線」から乗り、秋田大学前で下車してください。
- *徒歩で来る場合、秋田駅から学生が道案内を行っております。案内に沿ってお進みください。
- *タクシーを呼ばれる方は、
 - あさひタクシー (018)834-5555
 - キングタクシー (018)862-6677
 - 高尾ハイヤー (018)839-2231

秋田大学 周辺地図



会報ニュース

平成 24 年 10 月

日本 NIE 学会会員各位

日本 NIE 学会

会 長 小原 友行

イベント「韓国の NIE に学ぶ」のご案内

日頃より、日本 NIE 学会の活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。日本 NIE 学会企画委員会では、本年度の第 9 回大会前日に、東京で以下のイベントを開催いたします。会員の皆様の参加をお待ちしております。

記

- 1 テーマ 韓国の NIE に学ぶ
- 2 期 日 平成 24 年 11 月 23 日(金)勤労感謝の日
- 3 会 場 聖心女子学院 デュシェーンホール
東京都港区白金 4-11-1
(東京メトロ南北線・都営三田線白金台駅 2 番出口)
<http://www.tky-sacred-heart.ed.jp/syotouka/access/>
- 4 時 程 9:30～10:30
授業者：李貞均(イ・ジョンギョン)先生(高陽市花井小学校教諭)
教科：国語 対象：第 5 学年児童
内容：新聞で広がる言葉の世界
10:45～11:45
授業者：李貞均先生、岸尾祐二先生(聖心女子学院初等科教諭)の協力授業
教科：社会 対象：第 5 年生児童と保護者
内容：親子で新聞を楽しもう(ファミリーフォーカス)
12:00～13:00
参加者で検討会
- 5 その他 会場等の都合により、学会員、メディア関係者のみ参加可能です。
参加希望者は 11 月 9 日(金)までに以下に参加登録をお願いいたします。
kishio@tky-sacred-heart.ed.jp (岸尾祐二)
※ビデオ・写真等の撮影、録音等のご遠慮ください。

【イベントについての連絡・問い合わせ先】

日本 NIE 学会企画委員長 谷田部玲生

〒225-8503 神奈川県横浜市青葉区鉄町 1614

桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部スポーツ教育学科

TEL / FAX 045-974-5751(研究室) E-mail yatabe@cc.toin.ac.jp